

## 支援学校高等部 保健体育

### 解答についての注意点

- 1 問題は、特別支援教育に関する大問 **1**、教科等に関する大問 **2**～大問 **4** の各問題から構成されています。
- 2 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 3 大問 **1**～大問 **3** については、マーク式解答用紙に、大問 **4** については、記述式解答用紙に記入してください。
- 4 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。  
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 5 大問 **1**～大問 **3** の解答は、選択肢のうちから、**問題で指示された解答番号**の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。  
例えば、「解答番号は  」と表示のある問題に対して、「**3**」と解答する場合は、解答番号  の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 6 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 7 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。



大阪府では、「障害」という言葉が、前後の文脈から人や人の状態を表す場合は、「害」の漢字をひらがな表記とし、「障がい」としています。問題中では、通知文の名称等や、文献等からの引用部分については、もとの「障害」の表記にしています。

1 特別支援教育に関する近年の動向等について、次の(1)～(7)の問いに答えよ。

(1) 次の各文は、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領(平成29年4月告示 文部科学省)「第1章 総則 第5節 児童又は生徒の調和的な発達の支援 1 児童又は生徒の調和的な発達を支える指導の充実」の記述の一部である。正しい内容のみをすべて挙げている組み合わせはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

ア 学習や生活の基盤として、教師と児童又は生徒との信頼関係及び児童又は生徒相互のよりよい人間関係を育てるため、日頃から計画的にソーシャルスキルトレーニングを実施すること。

イ 児童又は生徒が、自己の存在感を実感しながら、よりよい人間関係を形成し、有意義で充実した学校生活を送る中で、現在及び将来における自己実現を図っていくことができるよう、児童理解又は生徒理解を深め、学習指導と関連付けながら、自立活動の充実を図ること。

ウ 児童又は生徒が、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくことができるよう、特別活動を要しつつ各教科等の特質に応じて、キャリア教育の充実を図ること。

エ 児童又は生徒が、学校教育を通じて身に付けた知識及び技能を活用し、もてる能力を最大限伸ばすことができるよう、社会参加への意欲を高めるとともに、社会教育その他様々な学習機会に関する情報の提供に努めること。

オ 家庭及び地域並びに医療、福祉、保健、労働等の業務を行う関係機関との連携を図り、長期的な視点で児童又は生徒への教育的支援を行うために、個別の教育支援計画を作成すること。

- 1 アーオ
- 2 アーイーエ
- 3 イーエ
- 4 ウーオ
- 5 イーウーオ

(2) 次の文は、特別支援学校教育要領・学習指導要領解説 自立活動編（幼稚部・小学部・中学部）（平成30年3月 文部科学省）「第3章 自立活動の意義と指導の基本 1 自立活動の意義」の記述の一部である。空欄ア～エに当てはまる語句の組合わせとして、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

小・中学校等の教育は、幼児児童生徒の生活年齢に即して  に進められている。そして、その教育の内容は、幼児児童生徒の  等に即して選定されたものが配列されており、それらを順に教育することにより人間として  が期待されている。

しかし、障害のある幼児児童生徒の場合は、その障害によって、日常生活や学習場面において様々なつまづきや困難が生じることから、小・中学校等の幼児児童生徒と同じように  等を考慮して教育するだけでは十分とは言えない。そこで、個々の障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服するための指導が必要となる。このため、特別支援学校においては、小・中学校等と同様の各教科等に加えて、特に自立活動の領域を設定し、それらを指導することによって、幼児児童生徒の人間として  を目指しているのである。

	ア	イ	ウ	エ
1	総合的・組織的	発達段階	安定した成長	各教科の習熟度
2	系統的・段階的	発達段階	調和のとれた育成	心身の発達段階
3	系統的・段階的	生活年齢	安定した成長	各教科の習熟度
4	総合的・組織的	発達段階	安定した成長	心身の発達段階
5	系統的・段階的	生活年齢	調和のとれた育成	心身の発達段階

(3) 次の各文は、「令和6年度府立学校に対する指示事項」(大阪府教育委員会)における「第1章 確かな学力の定着と学びの深化 3 一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援の充実(1) 個々の状況に即した適切な支援の充実」の記述の一部である。内容として、適切でないものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 障がいのある幼児・児童・生徒の指導に当たっては、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」を踏まえ、合理的配慮について適切に対応すること。
- 2 教職員と障がいのある幼児・児童・生徒及び保護者が互いに理解し合うことを心掛けながら、丁寧に話し合い、合理的配慮の合意形成に努めること。
- 3 支援が必要な幼児・児童・生徒や保護者が就学前から学齢期、社会参加までライフステージに応じた支援が受けられるよう、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーをはじめとする医療・保健・福祉等の専門人材及び関係機関との連携に努めること。
- 4 府立高校においては、入学時に保護者と連携して作成した「高校生活支援カード」等により、障がいのある生徒の個々の状況やニーズを把握すること。
- 5 支援教育コーディネーターを中心とした校内委員会を活用して、個々の生徒の状況に即した学習指導や評価の在り方の工夫に組織的に取り組み、進級・卒業をめざした適切な指導を行うこと。

(4) 次の各文は、「第2次大阪府教育振興基本計画」(令和5年3月 大阪府)における「第5章 基本方針(施策の大綱) 2 第2次大阪府教育振興基本計画の基本方針 基本方針1 確かな学力の定着と学びの深化 (2) 重点取組④障がいのある子どもたちの教育の充実」の記述の一部である。正しい内容のみをすべて挙げている組合わせはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

ア 府立高校においては、ICT機器の活用を促進し、他の府立高校及び府立支援学校との日常的な授業交流を推進します。

イ 障がいのある子どもたちが、一人ひとりの障がいの状況や教育ニーズに応じた教育を受けることができるよう、通常の学級、通級による指導、支援学級、支援学校等の多様な学びの場を設けます。

ウ 府内すべての学校で、障がいのある子どもたち一人ひとりの障がいの状況や教育ニーズに応じた指導・支援を行うことができるよう、特別支援教育支援員を増員し、各校支援体制の充実を図ります。

エ 「ともに学び、ともに育つ」教育をより一層推進するため、学びの連続性や学びの場の相互連携を強化します。

- 1 イーウ
- 2 アーウーエ
- 3 イーエ
- 4 エ
- 5 アーウ

(5) 次の各文は、「小・中学校等における病気療養児に対するICT等を活用した学習活動を行った場合の指導要録上の出欠の取扱い等について（通知）」（令和5年3月 文部科学省）「第3 留意事項」の記述の一部である。正しい内容のみをすべて挙げている組合わせはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ア ICT等を活用した学習活動を実施する場合、原則として、同時双方向型授業配信を実施すること。当該児童生徒の病状や治療の状況、医師等の意見等から、配信側の授業時間に合わせて同時双方向型授業配信を受信することが難しいと学校において判断した場合に限り、本人及び保護者の意向を踏まえオンデマンド型授業配信を行うことが可能であること。
- イ 当該児童生徒がオンデマンド型授業配信による学習を円滑に進めることができるよう、ICT機器の取扱いや学習課題等について相談できる体制を整えること。
- ウ オンデマンド型授業配信の実施の可否については、当該児童生徒の学齢や発達段階、家庭や医療機関等との連携状況等を踏まえ、学校において適切に判断すること。実施後も児童生徒の授業時の様子等について、保護者、医療機関等より適宜情報を得ること。
- エ 学習評価においては、定期的な訪問やオンラインでの面接、メールでのやり取り等を通して、動画の視聴及び学習状況を可能な限り把握するとともに、課題提出等、工夫して行うこと。
- オ グループ活動や演習等、教師と児童生徒、児童生徒間の相互のやりとりが中心となる教育活動については、教師や児童生徒と同時双方型により接続されていることが必要であることから、オンデマンド型授業配信によらないこと。

- 1 ウーエーオ
- 2 イーウーエーオ
- 3 アーイーエーオ
- 4 イーウーオ
- 5 アーイーウーエーオ

(6) 次の文は、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」(令和3年5月一部改正 令和6年4月施行)の記述の一部である。空欄ア～エに当てはまる語句の組合わせとして、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第八条

2 事業者は、その事業を行うに当たり、障害者から現に  を必要としている旨の意思の表明があった場合において、その実施に伴う負担が 、障害者の権利利益を侵害することとならないよう、当該障害者の性別、年齢及び  に応じて、 の実施について必要かつ合理的な配慮を  ならない。

	ア	イ	ウ	エ
1	社会的障壁の除去	過重でないときは	障害の状態	しなければ
2	環境の整備	過重であっても	生活環境	するように努めなければ
3	環境の整備	過重でないときは	障害の状態	しなければ
4	社会的障壁の除去	過重であっても	生活環境	しなければ
5	社会的障壁の除去	過重でないときは	障害の状態	するように努めなければ



(7) 次の各文は、「特別支援学級及び通級による指導の適切な運用について（通知）」（令和4年4月 文部科学省）の記述の一部である。正しいものを○、誤っているものを×とした場合、組合わせとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

ア 特別支援学級に在籍している児童生徒については、原則として週の授業時数の半分以上を目安として特別支援学級において児童生徒の一人一人の障害の状態や特性及び心身の発達の段階等に  
応じた授業を行うこと。

イ 次年度に特別支援学級から通常の学級への学びの場の変更を検討している児童生徒について、  
段階的に交流及び共同学習の時数を増やしている等、当該児童生徒にとっての教育上の必要性が  
ある場合においても、週の授業時数の半分以上を目安に特別支援学級で授業を行うこと。

ウ 特別支援学級において特別の教育課程を編成しているにもかかわらず自立活動の時間が設けら  
れていない場合は、自立活動の時数を確保するべく、教育課程の再編成を検討するべきであること。

エ 通級による指導の実施形態については、「自校通級」、「他校通級」、「巡回指導」それぞれの実  
施形態の特徴、指導の教育的効果、児童生徒や保護者の負担等を総合的に勘案し、各学校や地域  
の実態を踏まえて効果的な実施形態の選択及び運用を行うこと。

	ア	イ	ウ	エ
1	×	×	○	○
2	○	○	×	×
3	×	○	○	×
4	○	×	○	○
5	○	×	×	○

2 科目「体育」に関連する(1)～(2)の問いに答えよ。

(1) 学校体育実技指導資料 第4集「水泳指導の手引(三訂版)」(平成26年3月 文部科学省)に示されている背泳ぎの泳法指導の要点について、次のA～Dのうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 脚の動作は、左右交互に上下させ、上下動の幅は30～40cm程度にする。
- B 脚のけり上げの動作は、足の甲を中心にして行い、膝と足首で水をけるようにして力強くけり上げる。
- C 腕の動作は、左右交互に水をかき、一方の手先を水中に入れるのに合わせて、他の腕を水面上に抜き上げる。
- D 呼吸は、常に顔が水面に出ているので自由にできるが、腕の動作に合わせて行う。

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	×	○	○
3	×	○	×	×
4	×	○	×	○
5	×	×	○	×

(2) 学校体育実技指導資料 第2集「柔道指導の手引(三訂版)」(平成25年3月 文部科学省)に示されている系統別の投げ技の分類例について、次のA～Eのうち、刈り技系の説明はどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 取が前さばき(後ろさばき)で受を前に崩し、受が右足を支点に横受け身をとる技のまとまり。
- B 取が前回り(後ろ回り)さばきを使って受を前に崩し、受が右足を支点に横受け身、または宙を舞うように前回り受け身をとる技のまとまり。
- C 歩み足で前後に移動したり、継ぎ足で横へ移動する時などに、受を横や斜め横方向に崩し、受は足を払われ宙を舞うように横受け身をとる技のまとまり。
- D 取が前さばき(後ろさばき)で受を後ろに崩し、受は左足または右足を支点に後ろ受け身をとる。進んだ段階では宙を舞うように後ろ受け身をとる技のまとまり。
- E 取が前さばきや後ろさばきから体を捨てながら受を前や横に崩し、受は宙を舞うように前回り受け身をとる技のまとまり。

- 1 A
- 2 B
- 3 C
- 4 D
- 5 E

3 科目「保健」に関連する(1)～(6)の問いに答えよ。

(1) 次の各文は、厚生労働省が示している、たばこの煙に含まれる有害化学物質の血管系への影響についてまとめたものである。空欄A～Dに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ニコチンは( A )神経を刺激して、心拍数の増加、心筋の収縮および酸素需要の増加を引き起こす。同時に、血管の収縮による( B )の低下、酸素や栄養の供給低下を招く。
- ( C )は炎症反応を誘発し、血管内皮の組織障害、脂質過酸化、インスリン抵抗性、血小板凝集などを通じて、( D )や血栓の形成を引き起こす。

	A	B	C	D
1	交感	血圧	活性酸素	酸素不足
2	副交感	血流量	一酸化炭素	動脈硬化
3	交感	血圧	一酸化炭素	酸素不足
4	副交感	血流量	活性酸素	酸素不足
5	交感	血流量	活性酸素	動脈硬化

(2)「令和5年版 救急・救助の現況」(消防庁)に示されている内容について、次のA～Dのうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- A 令和4年中の救急自動車による現場到着所要時間(入電から現場に到着するまでに要した時間)は、全国平均で約8分、病院収容所要時間(入電から医師引継ぎまでに要した時間)は、全国平均で約40分であった。
- B 現場到着所要時間と病院収容所要時間の推移は、どちらも短縮傾向である。
- C 令和4年中に一般市民が目撃した心原性心肺機能停止傷病者数のうち、一般市民が心肺蘇生を実施した傷病者数の割合は約59.2%であった。
- D 令和4年中に一般市民が目撃した心原性心肺機能停止傷病者数のうち、一般市民が心肺蘇生を実施した場合と心肺蘇生を実施しなかった場合を比較すると、1ヵ月後の生存率は、心肺蘇生を実施した場合の方が約2.0倍高かった。

	A	B	C	D
1	○	○	×	○
2	×	×	○	○
3	○	×	○	×
4	×	○	×	×
5	○	×	○	○

(3) 「救急蘇生法の指針2020 (市民用)」(日本救急医療財団心肺蘇生法委員会)に示されている日常生活のなかで起きる心停止に関する内容について、次のA～Dのうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 窒息による死亡は、高齢者と乳幼児に多くみられ、食べ物による窒息が一番多い。窒息をきたしやすい食べ物を制限したり、食べさせるときは細かく切るなどの配慮が必要である。いざというときには、乳児には腹部突き上げ法を用いるとよい。
- B お風呂での心停止は、事故による溺水だけでなく、病気(急性心筋梗塞や脳卒中など)が原因で起こることもある。とくに冬季は夏季と比べ、心停止の発生頻度が約10倍も高くなるため、浴室、脱衣所や廊下をあらかじめ温めておくなどの注意が必要である。
- C 運動中の心停止は人前で起こることが多く、電気ショックが効果的で、適切に対応すれば後遺症を残すことが少ないという特徴があるため、管理者には、教職員やスタッフへの一次救命処置の訓練を実施しておくことが求められる。
- D 特定の物質に対する重篤なアレルギー反応をアナフィラキシーといい、特定の物質が入っている食品を食べたり、スズメバチに刺されたりすると生じる。発症した場合、アドレナリンの自己注射器が有効である。

	A	B	C	D
1	○	×	○	×
2	○	○	×	○
3	×	○	○	○
4	×	○	×	×
5	×	×	○	×

(4) 環境省が示している放射線に関する説明について、次のA～Dのうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 放射線は自然界に存在しない。
- B ベクレルは人が受ける被ばく線量の単位である。
- C 放射線を出す力のことを放射能という。
- D シーベルトで表した数値が大きいほど、人体が受ける放射線の影響が大きい。

	A	B	C	D
1	×	×	○	○
2	×	○	○	×
3	○	○	×	×
4	×	○	○	○
5	○	×	×	○

(5) 次の表は、厚生労働省及び大阪府が公表した、ある感染症について示したものである。この表が示す感染症の病名はどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

新登録患者数及び罹患率（人口10万対）

区 分	大 阪 府		全 国	
	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	罹患率
令和4年	1,118	12.7	10,235	8.2
令和3年	1,171	13.3	11,519	9.2
令和2年	1,400	15.8	12,739	10.1
令和元年	1,619	18.4	14,460	11.5
平成30年	1,805	20.5	15,590	12.3
平成29年	1,881	21.3	16,789	13.3
平成28年	1,945	22.0	17,625	13.9
平成27年	2,074	23.5	18,280	14.4

令和4年 都道府県別の罹患率（人口10万対）

	都道府県名	罹患率
罹患率の低い5都道府県	福島	4.6
	山形	4.6
	新潟	4.9
	岩手	5.1
	長野	5.2
罹患率の高い5都道府県	大阪	12.7
	大分	10.8
	長崎	10.7
	徳島	10.7
	和歌山	10.4

- 1 結核
- 2 麻しん
- 3 尖圭コンジローマ
- 4 淋菌感染症
- 5 水痘



(6) 「薬物乱用防止教室マニュアル(令和5年度改訂)」((公財)日本学校保健会)に示されている内容について、次のA~Eのうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1~5から一つ選べ。解答番号は

- A 薬物とは、法規制されている麻薬や覚せい剤、嗜好品とされている酒類やたばこ、病気の治療や予防に使われる医薬品などのすべてをいう。
- B 薬物乱用とは、薬物を社会的許容から逸脱した目的や方法で自己使用することであり、乱用は、回数の問題ではなく、1回でも乱用である。
- C 身体依存とは、断薬、減薬により、禁断症状が現れた場合に証明される身体的な症状を伴う依存状態のことである。
- D 薬物耐性とは、薬物の効果がなくなってくると、その薬物をまた使いたいという渴望が湧いてきて、それをコントロールできずに薬物を使ってしまう状態のことをいう。
- E 薬物中毒には、急性中毒と慢性中毒があり、急性中毒とは、依存とは関係なく、乱用すれば陥る可能性のある一過性の病態である。

	A	B	C	D	E
1	×	○	×	○	○
2	○	×	×	×	○
3	○	○	○	×	○
4	○	○	×	○	×
5	×	×	○	×	×

4 次の(1)～(8)の問いに答えよ。

(1)「日本陸上競技連盟競技規則(2024年4月1日修正)」「(公財)日本陸上競技連盟」に示されている、高等学校男子の八種競技、高等学校女子の七種競技の種目をまとめたものである。空欄A～Cに入る種目を答えよ。

男子	100m、( A )、砲丸投、400m 110mハードル、やり投、走高跳、( B )
女子	100mハードル、走高跳、砲丸投、200m ( A )、やり投、( C )

(2) 次の各文は、「サッカー競技規則 2023/24」((公財) 日本サッカー協会) に示されているサッカー用語に関する説明文である。それぞれの名称をカタカナで答えよ。

A 相手の意図したパスを途中で奪うこと。

B 競技者の交代、負傷、懲戒処置、得点の喜びなどにより「空費された」分を試合の前半、後半の終了時に延長する時間のこと。

(3) 第33回オリンピック競技大会(2024/パリ)において、追加競技として採用された4競技の競技名をカタカナで全て答えよ。

(4) 次の各文は、スポーツ外傷の応急処置であるRICE処置についてまとめたものである。空欄A～Cに入る適切な語句を語群ア～キから選び、記号で答えよ。

- RICEとは、Rest、Ice、Compression、Elevationの四つの処置の頭文字を並べたものである。
- Iceは、二次性の低酸素障害による（ A ）と腫脹を抑えることが目的である。
- Compressionは、患部の（ B ）や腫脹を防ぐことが目的である。
- Elevationは、腫脹を防ぐことと腫脹の軽減を図ることが目的である。損傷部位を（ C ）より高く挙げるようにする。

<語群>

ア：血流の低下      イ：内出血      ウ：膝      エ：心臓      オ：腰  
カ：細胞壊死      キ：骨折

(5) 次の各文は、環境省が示している熱中症対策に関する用語の説明である。それぞれの名称を答えよ。

A 暑い日が続き、体がしだいに暑さに慣れて暑さに強くなること。

B 令和6年4月24日から運用が開始された、気温が特に著しく高くなり熱中症による人の健康に対する重大な被害が生じるおそれのある場合に発表される警戒情報のこと。

(6) 次の各文は、保健に関する用語の説明である。それぞれの名称を答えよ。

A 生死に関わるような体験をし、強い衝撃を受けた後で生じる精神疾患のこと。

B 新しく開発・販売される医療用医薬品の特許が切れた後に、それと同じ有効成分を同量含み、他の医薬品メーカーにより製造・販売される医薬品のこと。

(7) 運動やスポーツの技能は、クローズドスキル型とオープンスキル型に分類される。オープンスキル型の技能について説明せよ。



(8) スポーツ界においてドーピングが禁止されている理由を答えよ。

